

※新型コロナウイルス対策のもとで開催します。中止があり得ます。

- ・定員は40名とし、先着順のもと個人会員と特別会員（1名/社）から受講者を募集します。ただし、特別会員を優先して受け付けます。
- ・越境に関する行政・世論の懸念が深刻の場合、受講者の所在地に制限を設けさせていただくことがあります。
- ・発熱や風邪の症状が認められる場合、参加をご遠慮ください。
- ・マスクを着用し、手洗い、咳エチケットにご留意ください。
- ・入口にアルコール消毒液を準備しますので、ご利用ください。
- ・換気のため、会場の出入口や窓は常時開放します。
- ・後日、会員限定のもと当日のビデオ撮影版を配信します。

※会場がいつもと異なりますので、ご注意ください。

令和2年10月12日

各位

軟弱地盤研究会（第162回）のご案内

軟弱地盤研究会
会長 日野剛徳

日時：令和2年10月30日（金）14時～16時

場所：アバンセ 4F 第3研修室（佐賀市天神三丁目2-11(どんどんの森内) 電話0952-26-0011)

話題：高速道路における軟弱地盤上のカルバートの設計と施工（その2）

講演者：(株) 高速道路総合技術研究所 川井田 実 氏

概要：講師から下記の概要をいただきました。

高速道路では、軟弱地盤上に設置するカルバートの基礎は原則無処理とし、残留沈下に起因する性能低下に対しては、プレローディングおよび断面余裕で対処している。

本講演は、まず、地盤種別にかかわらず、設計施工の合理化を目指した、高速道路でのカルバートの設計基準の改正（平成4年）の概要と意義を解説する。つぎに、第87回軟弱地盤研究会（平成24年5月）で説明した軟弱地盤上のカルバートに関する設計の考え方をおさらいしつつ、軟弱地盤上に設置されたボックスカルバートの変状実態や対策工の効果について、最近の事例をまじえて述べる。加えて、供用5年間の維持管理実態からみた、舞鶴若狭自動車道若狭地区の対策工の効果を検証した事例を紹介する。

※参加希望の方は必ず事前にメールまたはFAXでご連絡ください。当日の申込みはできるだけご遠慮ください。

※参加費：当研究会の個人会員および特別会員は参加費無料。それ以外の方は資料代（¥1,000）が必要です。

※参加証明書は研究会終了後に受付にて必要な方に配布します。

軟弱地盤研究会事務局

担当：喜連川 聰容（Kirekawa Toshihiro）

E-mail: asgt@sagacat.or.jp

URL: <https://www.sagacat.or.jp/asgt/index.html>

Tel:0952-26-1668/Fax:0952-26-1669

〒840-0857 佐賀市鍋島町大字八戸 3182

（公財）佐賀県建設技術支援機構内